

隣保館だより

第427号

2022年 1月号

発行◎九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2

TEL: 0973-76-2468 FAX: 0973-76-2446



門松（野上公民館）

ひかり さ 光射す

あたらし とし
新しい年の はじまり
ひと ひと あいだ
人と人の 間にある
ひと ひと あいだ
人と人の 間にある
ひと ひと あいだ
人と人の 間にある
すべての 人に
ひかりかがや じんせい
光輝く 人生の1ページを

あく い へんけん
悪意や偏見
そんけい ほこ
尊敬と誇り
ゆた ところ
豊かな心で

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、皆様には日頃から隣保館の活動に対してのご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年は部落差別の撤廃と人間解放を求めて立ち上がった「全国水平社」の創立から100年を迎えます。1922年の創立大会の時に読み上げられた「水平社宣言」は、日本最初の人権宣言と言われています。「水平社宣言」では、長い歴史の中で不当な差別を受けてきた人々の痛切な思いが綴られているだけでなく、すべての人があらゆる差別を受けることなく、人間らしく暮らしていける社会の実現を願う気持ちが込められています。

全国水平社創立100年という節目の年に今一度、当時の人々の熱い思いやその意義を皆さんと考えていきたいと思います。

あわせて、2015年に国連で採択された^{エスディージーズ}SDGs（持続可能な開発目標）は、国連の加盟国が2030年までに、貧困や飢餓、質の高い教育やジェンダー平等、人や国家間の不平等をなくすことなど、17の目標を定めてその達成を目指しています。

この^{エスディージーズ}SDGsが掲げる17の目標の中には、「水平社宣言」や「世界人権宣言」が目指した、人間の尊厳の精神を引き継ぎ、「誰一人取り残さない」という合言葉のもと、様々な取り組みが推進されているところです。

コロナ禍で、まだまだ不安な日々が続いておりますが、皆様が安全に健康でいられますようお祈りし、これまで隣保館を利用されていない方々も是非一度、気楽に立ち寄っていただくことをお願いし、新年のごあいさつといたします。

隣保館 職員 一同

医療をめぐる人権

～どんな病気なのか、正しい理解が必要です～

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）やハンセン病などの感染症にかかった患者・回復者やその家族が、周囲の人々の誤った知識や偏見によって、日常生活、職場、医療機関などで差別を受けることがあります。

治療法が確立された今もなお誤った認識が存在し、エイズ患者、HIV感染者などに対する偏見は根強く、医療関係者の深い理解と人権を尊重したサービスの提供が求められています。

また、近年では新型コロナウイルス感染症に対する不安感・恐怖から、患者・回復者や医療従事者に対する差別が数多く発生しています。

これらの差別を防ぐためにも、私たち一人一人が病気について正しく理解することが大切です。



SDGsと人権

SDGs（エスディー・ジーズ）は、17の目標と169のターゲットから成る2030年までに国際社会が解決すべき課題のリストです。前文で「誰一人取り残さないことを誓う」と謳っており、SDGsの核には人権があります。前文は、「（目標とターゲットは）すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性と女児の能力強化を達成することを目指す」とも述べており、人権とジェンダー・女性の視点が明確に示されています。

また、日本ではSDGsを達成するため、2016年5月に「SDGs推進本部」を設置、同年12月に「SDGs実施指針」を策定しました。この指針では、「あらゆる人々の活躍の推進」「健康・長寿の達成」など、8つの優先分野が示されています。近年、メディアを通してよく耳にする「働き方改革」や「女性の活躍推進」は、この指針に沿った取り組みの一つです。



東飯田小学校3年生作成の絵本

東飯田小学校3年生が、総合的学習の時間での取り組みで、地域の梨を知ってもらうために、生産者の方にインタビューするなどして作成した絵本「なしと君」（3冊）です。

3月末まで九重町隣保館でご覧になれます。



隣保館カラフルタイム開催

- 日 時：2022年1月26日(水) 9時30分～11時00分(送迎はありません)
 ■場 所：九重町隣保館2階展示室
 ■参加申込：1月24日(月)締め切り(20人になり次第受付を終了いたします)
 様々な活動を通して、人権について学び、交流することを目的としています。
 今回は、体を適度に動かすレクリエーションを計画しています。どなたでも参加できます。
 ※マスク、上履き、飲み物、タオルは各自でご準備下さい



2021年度 企業・団体等 「人権・部落差別問題」研修会の開催

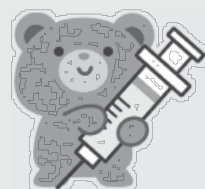
人権意識の啓発推進について、行政・家庭・学校・団体・企業も含め地域全体での取組を一層進めるため、九重町内の企業や団体を対象とした「人権・部落差別問題」研修会を下記のとおり開催いたします。

- 日 時：2022年1月27日(木) 13時30分から15時00分
 ■場 所：九重町隣保館 2階展示室
 ■講 演：講 師 大久保 和則さん
 演 題「身近な人権について」
 ■参加申込：ファックスにてハローワーク日田(FAX 0973 (23) 4163) まで
 ■申込締切：2022年1月21日(金)



九重町隣保館人権学習会の開催

- テ ー マ：医療をめぐる人権(演題未定)
 ■講 師：西田 数子さん(大分県人権問題研修講師)
 ■日 時：2022年2月16日(水) 19時～
 ■場 所：九重町隣保館2階展示室



◇これからの行事◇

【月・木は人権相談日】

月 日	行 事 名
1月26日(水)	カラフルタイム
1月27日(木)	企業・団体等「人権・部落差別問題」研修会



月 日	行 事 名
2月1日(火)	パワーアップ教室
2月3日(木)	ハッスルシルバース(つばき会)
2月4日(金)	生け花教室
2月7日(月)	編み物教室
2月16日(水)	九重町隣保館人権学習会
2月17日(木)	ハッスルシルバース(コスモス会)
2月21日(月)	編み物教室